



令和5年度決算・事業報告

総務課

第4期中長期事業計画始動

令和4年度に策定した「第四期中長期事業計画」の1年目として、福祉公社の使命である「地域におけるセーフティネット」として事業を運営しました。

本部新社屋建設に向けた準備

地域社会の課題を解決する「まちぐるみの支えあいの仕組みづくり（武蔵野市版地域包括ケアシステム）」による「武蔵野市における地域共生社会推進拠点」の実現を目指し、設計会社と打ち合わせを重ね、基本設計が完成し、実施設計に着手しています。

人材の確保について

「TOKYO働きやすい福祉の職場宣言」を獲得し、福祉公社の働きやすさや仕事のやりがいをアピールし、新卒採用を含め、採用活動を強化するとともに、離職防止にも努めました。人材の育成については、職員研修計画に沿った体系的かつ実務的な研修を実施するとともに、資格取得助成により介護福祉士、介護支援専門員、精神保健福祉士など新たに6人が資格取得しました。

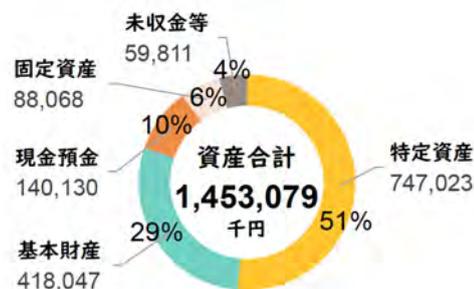
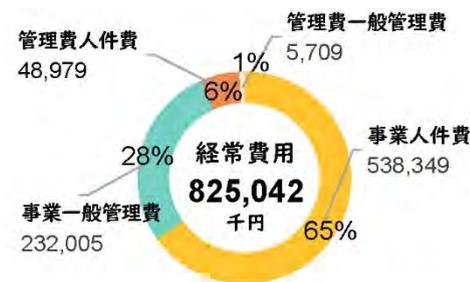
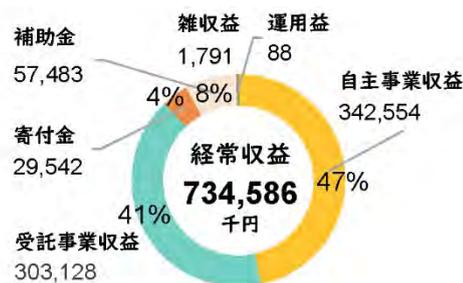
新モデル事業開始

つながりサポート事業については、より確かな根拠に基づいた事業とするため、「つながりサポート事業見直し検討委員会」を立ち上げ、新事業スキームを検討しました。令和6年度は入退院と没後の支援に特化した「入退院・没後サポート事業（仮称）」としてモデル事業を開始します。

財政状況について

長引くコロナ禍によりマイナス収支の大幅拡大を余儀なくされました。令和5年度は、「収益向上委員会」を設置し、組織を挙げて対策に取り組んでまいりました。成果はなかなか数字に出てきませんが、職員全員が前向きに取り組むことで希望が見えつつあります。

(単位：千円)



新評議員紹介

秋山真弘評議員、日名子英男評議員が6月の評議員会をもって退任されました。お世話になり、ありがとうございました。後任には、市民社会福祉協議会常務理事の福島文昭氏、民生児童委員協議会第1地区副会長の松田正恵氏が選任されました。どうぞよろしくお願いたします。



(写真左から) 福島文昭氏、松田正恵氏

家族介護教室『カイゴの話』 実施しました！

5月23日、家族介護教室『カイゴの話』～
学びと食とおしゃべりと～を高齢者総合セン
ターにて開催しました。

今年度はプログラムを一新し、ご家族を介護
している皆さんの癒しの場となるよう、少人数
制で交流をメインとした講座を企画しました。
初回は9名の家族介護者の方が参加されました。

住宅改修福祉用具相談支援センター排泄ケア
専門員の牧野美奈子氏を講師とし、食べること
の大切さを中心に「学び」、便尿臭&便通を改
善する商品の「試食」を行ったことで、自然と
「会話」がはずむ和やかな会となりました。

排泄は本人の尊厳に直結する分、介護者の悩
みも深く、講師のお話熱心に耳を傾けられ、

多くの質問も出ました。印象的だったのは、介
護している方同士の連帯感です。アンケートか
らは「他の人がどのような想いで介護している
のかももっと聞いてみたい」「メンタルをどのよ
うに保てばいいのか」という声が寄せられまし
た。「カイゴ」の悩みを共有し、気持ちを分か
ち合う場所。次回以降も美味しいお茶を用意し
て、「カイゴ」から一歩立ち止まってホッと一
息つける、仲間づくりの場を目指します。

(小木曾)



高齢者総合センターデイサービス

食欲の夏・・・?!



梅雨明けを心待ちにする中、先日「か
ごの屋三鷹野崎店」にて外食会を開催し
ました。前回に引き続きたくさんのご利
用者のご家族、ボランティアの方々が参
加してくださいました。かごの中に入っ
た大きな御膳の前に「どれから手を付
ければいいか、悩んじゃうわね～」、「い
つも家では1人でお弁当だから、さらに
美味しく感じるわ」と嬉しい会話が聞こ
えてきました。



お店を後にし、深大
寺周辺を車窓から眺め
てセンターに戻りまし
た。昔話に花が咲き、
大変盛り上がった外食
会となりました。

次回は秋ごろを予定しておりますので
お楽しみに！(荒田)



ホームヘルプセンター武蔵野



子育て世代への支援を 開始します！



ホームヘルプセンター武蔵野では、新
たに「産前・産後支援ヘルパー事業」を
武蔵野市より受託しました。この事業は、
体調不良の妊産婦さんや、家事や育児が
困難な家庭にヘルパーが訪問し、生活を
サポートするサービスです。

そこで、職員全体で研修会を行い、事
業の目的や子育て世代への支援制度等
の理解を深めました。「子育て経験者なら
ではのノウハウを活かし子育て世代への
サポートをしていきたい！」という積極
的な声が聞かれました。今後も、研修等
を通し、準備を進めてまいります。

(町田)

新人職員インタビュー

Part 2

新入職員紹介、第2弾をお届けします。今回は、内部登用を含む5名の職員に仕事の感想を聞きました。



権利擁護センター 山崎 南世美

主に法人後見の業務に携わることになりました。現在は研修を受けつつ、先輩方の訪問に同行し、一つひとつの業務を一緒に行いながら覚えているところです。責任の重い仕事だと思えますが、「一人で抱え込まなくても大丈夫」ということが、職場の雰囲気や先輩方の姿から感じられます。まだまだ分からないことも多いですが、先輩方から優しく、丁寧に指導をいただいています。ご利用者の望む生活を支えられるように、少しずつ進んでいきたいと思えます。



権利擁護センター 二瓶 香里

権利擁護センターの出納班に配属になって3ヶ月が経ちます。配属当初は、新しい環境でわからないことや言葉ばかりで、電話にもなかなか出ることができないほど緊張の毎日でした。業務にはまだ不慣れな面も多くありますが、皆さんからご指導やサポートをいただきながら、一日も早く戦力になれるよう精一杯頑張っていきたいと思えます。

権利擁護センター 蛭田 亜希子

4月より正職員に内部登用されました。パートタイムで入職後3年が経過していましたが、新人研修では公社の成り立ちから各部署の説明など初めて知る内容も多く、新鮮な気持ちで聴かせていただきました。事務職は直接ご利用者の皆さんと接する機会があまりないので、デイサービスの実習は非常に貴重な経験でした。正職員になり、初めて任される仕事も増えて緊張の連続ですが、安心して仕事を任せられる存在になれるよう、日々努めてまいります。



ホームヘルプセンター 武蔵野 高橋 水穂

登録ヘルパーから常勤ヘルパーになり3カ月が経ちました。パソコン操作や聞き慣れない名前が飛び交う電話の対応に右往左往していますが、職場の先輩方が優しく丁寧に教えてくださるので緊張せずに通えています。電動自転車に乗れることや新しいご利用者との出会いで毎日が新鮮です。この初心を忘れずに早く仕事に慣れるように頑張ります。

生活自立支援センター 西尾 敬子

2年7ヶ月のパート勤務を経て、5月より一般職になりました。居心地の良い温かい雰囲気の職場でお仕事ができることに日々感謝しております。さまざまな課題や生きづらさを抱えたご利用者の力になれるよう、微力ながら自分自身にできることをコツコツと取り組んで参る所存です。皆さま、今後ともご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。



ふるさととは遠きにありて思ふもの？

高齢者総合センター在宅介護・地域包括支援センター 橋本 朋美



夫の転勤に伴い、東京で住み始めてはや数年。生まれも育ちも兵庫県。小学校で習った神戸体操をこよなく愛し、京都に通学していた頃は授業の合間に京都御苑を散歩と、関西にどっぷり浸かって生きてきたわたしには、人生初の大移動。関西魂が抜けず、山手線を環状線と言い間違え、食パンの5枚切りを見かけないことや、USJ（ユニバーサル・スタジオ・ジャパン）を“ユニバ”と言ったら通じなかったこと、えみちゃん(上沼恵美子)がテレビに出ていないことに驚き、さらに方向音痴のわたしでも安心の「山を見れば北・海を見れば南」も無く(神戸大丸の方角表示は「海側」「山側」です)、焦るばかり。さっさと順応して東京を満喫する子どもたちとは裏腹に、ホームシックになって「そうだ、京都へ行こう」のフレーズを目にするだけで涙する日々でした。

そんなわたしも、最近になって少しずつ東京に慣れ、高校卒業後から始めた御朱印集めに加えて、色々な商店街や公園を散策したり、美術館巡りをしています。東京は見どころが多くて、行きたい場所リストを作っていました。「人間万事塞翁が馬」。東京で過ごす日々も素敵なことがたくさんあるといいな、と思っています。



今回は→ ケアプランセンター 柳野 聡

広報委員会

編集後記

いつの頃からか、本部事務所の通路に鮮やかなお花が飾られるようになりました。姿が見えない善意の主に、周囲はそわそわ。しばらくして、ある職員ではないかと耳にしました。紙面を借りてお伝えします。「いつもありがとうございます！」
(鈴木 [康])



権利擁護センターより

講座・相談 / 予約制

講座



● エンディングノートの書き方

8月9日(金) 13時30分から15時00分
場所：吉祥寺本町コミセン第1会議室

● 老いじたくの基礎知識

8月23日(金) 13時30分から15時00分
場所：吉祥寺本町コミセン第1会議室

相談



◆ 法律相談 / 成年後見関連

毎月第2火曜日 / ※8月はお休み

◆ 高齢者及び権利擁護に係る法律相談

毎月第4水曜日 / 次回：8月28日 午後

(問合せ・申込み) 権利擁護センター TEL 0422-27-5070



福祉公社本部事務所、
高齢者総合センター

一時移転のお知らせ

福祉公社は本部事務所の建替え工事に伴い、当面の間、仮事務所での運営となります。また、高齢者総合センターは、大規模改修工事のためしばらく仮施設で事業を行います。ご不便をおかけしますが、ご理解の程よろしくお願いたします。

武蔵野市福祉公社
本部事務所



- 現事務所での事業最終日
令和6年8月9日(金)
(休業しません)
- 仮事務所での事業期間
令和6年8月13日(火)
～令和8年3月末予定
- 仮事務所住所
〒180-0004
武蔵野市吉祥寺本町1-15-9
岩崎吉祥寺ビル3階
問合せ TEL 0422-23-1165
(代表の電話番号は変わりません)

高齢者総合センター



- 移転前の事業最終日
令和6年7月12日(金)
- 移転に伴う休業期間
令和6年7月13日(土)
～15日(月・祝)
- 仮施設での事業期間
令和6年7月16日(火)
～令和7年7月中旬予定
- 仮施設住所
〒180-0006
武蔵野市中町2-15-14
問合せ TEL 0422-51-1975
(各事業の電話番号は変わりません)